

〔学習3〕書いてみよう。

3年組 () 番 氏 名

資料Aはほとんど日常に皮肉を手紙に込められている。環境の悪化に対する直接的な表現はないが、とても考えさせられる。資料Bは地球と人間を、母と子どもに言い換えてみる。母子のやりとりとなることと、親近感が生まれる。「見殺しにする」とは「一人てす」といふところ、罪悪感が生まれる。資料Cはグラフを用いて未来の子割を踏まえ、話を進めてみる。見出しに未来で起こるであろうことを簡潔に述べて、半分がリヤライ。

三つの資料の共通点は見たり聞いたりするだけで心に残るものだと思う。そして、ただこのままではいけないという思いがとてか感じられる。Aの資料で、地球温暖化が進むと具体的にどうなるかが、水・Bの資料で地球がどうなっていくか?と尋ねられた。資料A、B、Cから、私は地球温暖化はすぐ近くに迫っていることがわかった。私は身近な節電や節水に取り組んで、地球温暖化対策に取り組んでいきたい。

分析・評価
第2段落ではまず3つの資料に共通点を見出ししている。A→B→Cと段階的に進めて、「地球温暖化」について今後の自分の行動について述べる事ができた。

分析・評価
3つの資料について自分なりに分析し、わかりやすくまとめている。Aに込められた皮肉や手紙形式という工夫がうかがえる。特にBについて、「母子のやり取りであること」に注目し、そうすることで読む人に親近感や罪悪感を抱かせる効果があると指摘している。

条件
① 二段落構成とする。
第一段落は資料についてまとめること。
第二段落は資料についての感想や考察を述べなさい。
② 常体(だ・である調)で書くこと。
③ 引用はできるだけ避け、自分の言葉で書くように工夫すること。

書き出しは、2つめける
改行の場合も同じく書き出しは、2つめける
「」などの符号は原則として、2つめに入る